

第5小委員会

生 活

報 告 書

令和5年 7月19日

第12地区教科書採択教育委員会協議会長 菅 野 勇 次 様

第12地区教科書採択調査委員会第5小委員会委員長 川 原 千 暢

先に諮問のあった令和6年度から使用する小学校用教科用図書について、生活科の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

1 調査研究の経過

第1回調査委員会（6月28日）

- (1) 配付された6者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。
- (2) 各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第2回調査委員会（7月7日）

- (1) 調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。
- (2) 報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第3回調査委員会（7月14日）

- (1) 作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。
- (2) 配付された6者の教科書について、報告書を作成した。

2 調査研究の方法

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編修趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア 「取扱内容」について

- ・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。

イ 「内容の構成・排列・分量等」について

- ・内容の構成が、地域の実態や児童の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。
- ・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。
- ・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ 「使用上の配慮等」について

- ・児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。
- ・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- ・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。
- ・北海道とかかわりのある内容をどの程度取り上げているか。

3 見本本の総合所見

(1) 東京書籍 「どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上」

「あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、上下巻を通じて成長する挿絵の登場人物を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・見開きでダイナミックな活動写真を掲載したり（全学年）、伝承遊び、草花遊び、伝統行事などを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

(2) 大日本図書 「新版 たのしいせいかつ 上 だいすき」

「新版 たのしいせいかつ 下 ひろがれ」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、自分の成長したことを実感できる書き込み欄を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・ダイナミックで躍動感のある活動写真やイラストを掲載したり（全学年）、昔遊び、日本固有の風物詩や行事等を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

(3) 学校図書 「みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上」

「みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、キャラクターによる単元のストーリーを活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・児童の活動など臨場感あふれる写真を掲載したり（全学年）、手に入れやすい身近な素材や教具を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

(4) 教育出版 「せいかつ 上 みんな なかよし」

「せいかつ 下 なかよし ひろがれ」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・単元導入の「わくわくスイッチ」で動機付けしたり（全学年）、日本各地の慣習や行事に目を向ける資料を豊富に掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

(5) 光村図書 「せいかつ たんけんたい 上 はじめてが いっぱい」

「せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「導入」、「展開」、「振り返り」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・表情・身振りなどから、楽しさ・真剣さが伝わる写真を掲載したり（全学年）、日本各地の伝統・文化などを随所で紹介したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

(6) 啓林館 「わくわく せいかつ上」

「いきいき せいかつ下」

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「わくわく」、「いきいき」、「ぐんぐん」の3段階で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。
- ・単元導入に「わくわくたいむ」を掲載したり（全学年）、児童が親しみやすい学習活動や学習対象、学習材を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

4 その他

別紙様式 1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	2・東書	第1・2学年	生活・117 生活・118	どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上 あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下
取 扱 内 容	<p>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で見つけたことを他者に伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 <p>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花を育てて図鑑にまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 <p>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることをしてみたり、2年間の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、<u>上下巻を通じて成長する挿絵の登場人物を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</u> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「<u>かつどうべんりてちょう</u>」を活用して「見つける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>中学年への期待を高める「つながる ひろがる」</u>を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 見開きでダイナミックな活動写真を掲載したり（全学年）、伝承遊び、草花遊び、伝統行事などを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ <u>単元の扉ページに小写真と児童のつぶやき例の吹き出しを掲載したり（全学年）、多様な表現方法の例を掲載したり（全学年）</u>するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 児童の読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、配色及びデザインについて、専門家による検証を行ったり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>			
そ の 他	<p>○ 北海道とかかわりのある内容を5箇所取り上げている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

別紙様式1

観 点	番 号	著者の 氏名・職	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	4・大日本	第1・2学年	生活・119 生活・120	新版 たのしいせいかつ 上 だいすき 新版 たのしいせいかつ 下 ひろがれ	
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校で見つけたことを他者に伝えたり、町のよさや働く人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・花などを栽培して観察日記にまとめたり、楽しいおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・家族が笑顔になることをしたり、自分の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、自分の成長したことを実感できる書き込み欄を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「<u>がくしゅうどうぐぼこ</u>」を活用して「<u>見つける</u>」、「<u>比べる</u>」、「<u>たとえる</u>」、「<u>試す</u>」、「<u>見通す</u>」、「<u>工夫する</u>」などの多様な学習活動を行う活動 				
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>合科的・関連的指導が効果的な箇所につながりが分かるマークを設け、中学年以降の教育との接続を図る</u>など、<u>系統的・発展的に学習できるような工夫</u> 				
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>ダイナミックで躍動感のある活動写真やイラストを掲載したり（全学年）、昔遊び、日本固有の風物詩や行事等を取り上げたり（全学年）</u>するなど、<u>児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</u> ○ <u>児童の思いや願いを挿絵や吹き出しで掲載したり（全学年）、活動の視点を示唆するビンゴカードを掲載したり（全学年）</u>するなど、<u>児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</u> ○ <u>特別支援教育に配慮してユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう配色に配慮したり（全学年）</u>するとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）</u>など、<u>使用上の便宜が図られている。</u> 				
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>北海道とかかわりのある内容を2箇所取り上げている。</u> ○ <u>学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</u> 				

別紙様式1

観 点	番 号	著者の 題・副 題	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		11・学図		第1・2学年	生活・121 生活・122
取 扱 内 容	<p>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で見付けたことをカードに表したり、町で働いている人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 <p>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオを育て、カードにまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 <p>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の仕事をしてみたり、自分の成長を調べて、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、<u>キャラクターによる単元のストーリーを活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</u> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「学び方図かん」を活用して「見る」、「比べる」、「たとえる」、「質問・相談する」、「予想する」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 				
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学びを振り返り、自己肯定感を高めることで、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 				
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 児童の活動など臨場感あふれる写真を掲載したり（全学年）、<u>手に入れやすい身近な素材や教具を取り上げたり</u>（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ <u>単元の導入で自分の思いや願いをもたせる言葉を掲載</u>したり（全学年）、<u>単元の終末に「もっと○○したい」</u>を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 読みやすく、児童が理解しやすい文字になるようユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、目に優しく判別しやすい色づかいにしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、資料や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>				
そ の 他	<p>○ 北海道とかかわりのある内容を1箇所取り上げている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>				

別紙様式1

観 点	番号	著者の氏名・題名	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取 扱 内 容	17・教出	第1・2学年	生活・123 生活・124	せいかつ 上 みんな なかよし せいかつ 下 なかよし ひろがれ	<p>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で見付けたことを伝えたり、町探検をマップにまとめたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 <p>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 <p>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の仕事に挑戦したり、2年間の自分の成長をリーフレットにまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気づきを確かなものとしたり、新たな気づきを得たりするようにするため、<u>単元を「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</u> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気づきを確かなものとしたり、新たな気づきを得たりするようにするため、<u>「ひんと」を活用して「見つける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</u>
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等					<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はってん」コラムと特設ページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
使 用 上 の 配 慮 等					<p>○ <u>単元導入の「わくわくスイッチ」で動機付け</u>したり（全学年）、日本各地の慣習や行事に目を向ける資料を豊富に掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ <u>小単元「サイコロ」で、「めあて」を掲載</u>したり（全学年）、<u>単元末に「なにをかんだかな」を掲載</u>したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 児童が読みやすい正しい字形や文字の大きさに配慮してユニバーサルフォントを使用したり（全学年）、読み取りやすいカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やデジタル図鑑などのコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
そ の 他					<p>○ 北海道にかかわりのある内容を9箇所取り上げている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

別紙様式1

観 点	番 号	著者の 姓・名	使用学年	教科書の 記号・番号	教 科 書 名
観 点	38・光村	第1・2学年	生活・127 生活・128	せいかつ たんけんたい 上 はじめてが いっぱい せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき	
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校を探検して見つけたことを伝えたり、町の施設やお店を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオを育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・家族が笑顔になることをしたり、自分の成長の様子をまとったりする活動を通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気づきを確かなものとしたり、新たな気づきを得たりするようにするため、<u>単元を「導入」、「展開」、「振り返り」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</u> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気づきを確かなものとしたり、新たな気づきを得たりするようにするため、<u>「ひろがる せいかつじてん」を活用して「見つける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</u> 				
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・中学年への期待を高めるコーナーを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 				
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>表情・身振りなどから、楽しさ・真剣さが伝わる写真を掲載したり</u>（全学年）、<u>日本各地の伝統・文化などを随所で紹介したり</u>（全学年）するなど、<u>児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</u> ○ <u>単元扉に学習対象と児童の写真、問いかけを位置付けたり</u>（全学年）、<u>小単元に「ひんと」や「ふりかえろう」を位置付けたり</u>（全学年）するなど、<u>児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</u> ○ <u>読みやすさを強調して作られたユニバーサルデザイン書体を使用したり</u>（全学年）、<u>カラーユニバーサルデザインの観点から、専門家の校閲を受けたり</u>（全学年）するとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のコンテンツを活用できるようにする</u>（全学年）など、<u>使用上の便宜が図られている。</u> 				
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかかわりのある内容を10箇所取り上げている。 ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 				

別紙様式1

観 点	番 号	著者の 氏名・職	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	61・啓林館	第1・2学年	生活・129 生活・130	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下	
取 扱 内 容	<p>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で見付けたことを伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 <p>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花を育てて観察したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 <p>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることに挑戦したり、自分の成長をまとめ、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようになる活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようになるため、<u>単元を「わくわく」、「いきいき」、「ぐんぐん」の3段階で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</u> ・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようになるため、<u>「がくしゅうずかん」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</u> 				
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3年生へのステップブック」の資料単元を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 				
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 単元導入に「わくわくたいむ」を掲載したり（全学年）、児童が親しみやすい学習活動や学習対象、学習材を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 次の活動に向けた「めぐり言葉」を位置付けたり（全学年）、「<u>できるかな できたかな?</u>」コーナーを掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 視認性と可読性を高めるユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「<u>学びウェブ</u>」や「<u>デジタルたんけんブック</u>」などの二次元コードを掲載し、動画やデジタル図鑑などを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>				
そ の 他	<p>○ 北海道とかかわりのある内容を7箇所取り上げている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>				